

山梨県子ども読書支援センター 2023.12

子ども読書支援センターは、子どもの読書に関わる大人の方々をサポートする山梨県立図書館の機能です。当センターの事業や活動内容についてご紹介します。



「子ども読書ボランティアバンク」をご活用ください！

「子どもの読書関係NPO・ボランティア団体調査」の調査結果（令和5年6月現在）を基に、次の3つのリストを作成し公開していますのでご活用ください。

1 子どもの読書関係NPO・ボランティア団体活動リスト

県内の保育所や幼稚園、学校、図書館等で、子どもと本を結びつけるために活動を行っているNPO・ボランティア団体のリストです。市町村別に、団体名、活動内容を紹介しています。

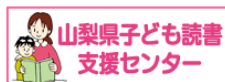
2 新規メンバー募集团体リスト

活動メンバーを募集している団体のリストです。読み聞かせや、朗読、紙芝居、人形劇、ブックトーク、アニメーション、ストーリーテリング、折り紙など、子どもを対象にしたボランティア活動を始めてみたい方は、活動内容や参加条件をご確認の上、各団体へお問い合わせください。

3 実演団体リスト（ボランティアバンク）

子育て支援センターや保育所・幼稚園、小中学校に出張し、読み聞かせや紙芝居、パネルシアター、人形劇などを実演してくれる団体をお探しの方は、このリストをご覧ください。実演できる内容・対象をご確認の上、各団体へお問い合わせください。 ※講師費用・旅費等は、依頼する方の負担となります。依頼先の団体とご相談ください（県立図書館の仲介・関与はありません）。

■「子ども読書ボランティアバンク」



＞ 山梨県子ども読書支援センター ＞ 子ども読書ボランティアバンク

URL : https://www.lib.pref.yamanashi.jp/kodomo_shien/npo.html



第3回 子どもの読書オープンカレッジを開催しました。

「子どもの読書オープンカレッジ」は、山梨大学附属図書館子ども図書室との共催で、年5回開催している、子どもの読書について学ぶ初心者向けの講座です。第3回は、10月18日（水）に作家、編集者のはらまさかず氏を講師に迎え「小さな世界のつくりかた ―自分だけの物語をつくるには―」と題する講演会を行いました。保育士や、小学校・中学校・高校の学校司書、公共図書館司書、読み聞かせボランティア、特別支援学校教諭、一般の方など39名の参加がありました。

初めに、はら氏と児童文学作家の木村研氏がインターネット上で運営するお話のサイト「よむよんで」の概要や、公開中の物語について紹介がありました。続いて代表作『うさぎとハリネズミ』シリーズ出版の経緯や、最新作『くじらのぷうぷう』のストーリーがどのように変化していったのかなどの、作品作りの工夫について詳しくお話いただきました。創作の源や動機については、ご自身の経験を踏まえて「自分の願いをお話にしてみると実現可能性が高まるのではないか」とおっしゃっていたのが印象に残りました。



◆はらまさかず氏 ◆



◆講座の様子 ◆

第1回・第2回 子どもの読書指導者養成講座を開催しました。

子ども読書支援センターでは、子どもの読書活動の実践を行う人たちに専門的助言や技術的な指導を行う人材を育成するため、年間全4回の「子どもの読書指導者養成講座」を開講しています。



◆土居安子氏◆

第1回は9月20日（水）、「幼年文学をよむ・選ぶ」と題して、一般財団法人大阪国際児童文学振興財団理事・総括専門員の土居安子氏にオンラインでご講義いただきました。

幼年文学の定義や幼年文学を選ぶポイント、戦前・戦後から近年に出版された海外と日本の様々な作品について解説していただきました。

講座ではグループワークも行い、受講者はグループごとに分かれ、2冊の課題図書「おもしろかったこと1つ」「幼年文学らしさ」「疑問に思ったこと」を話し合い、発表しました。

受講者からは「幼年文学の定義や選書の基準がわかった」「グループワークで自分と違う意見に触れるなど作品について考えを深めることができた」などの声が寄せられました。



◆グループワークの様子◆

第2回は10月25日（水）、「絵本で知る世界の国と地域～世界各国・地域で出版された絵本を学ぶ～」と題して、日本図書館協会児童図書館員養成専門講座講師の依田和子氏にご講義いただきました。

前半は、子どもの本の歴史、海外や日本の出版事情、世界の国や地域別の絵本についてご説明いただきました。

後半は英語と日本語の2言語での絵本の読み聞かせを行いました。依田氏と当館職員による実演の他、3組の受講者による実演も行いました。



◆依田和子氏◆

【2言語での読み聞かせで読んだ絵本】

- (1)『Mr.Gumpy's outing』 by John Burningham Jonathan Cape
日本語訳版タイトル 『ガンピーさんのふなあそび』
- (2)『The Happy Day』 by Ruth Krauss, pictures by Marc Simont
HarperCollins Publishers
日本語訳版タイトル 『はなをくんくん』
- (3)『Rosie's Walk』 by Pat Hutchins Simon & Schuster Books for Young Readers
日本語訳版タイトル 『ロージーのおさんぽ』



◆2言語での読み聞かせ実践の様子◆

受講者からは「海外の絵本が出版されている背景がわかった」「外国籍の子どもが増えているので、2言語の読み聞かせ実践が参考になった」などの声が寄せられました。